

# 日本農芸化学会中四国支部第47回講演会（例会）

会 場：島根大学松江キャンパス教養講義室棟2号館

開催日：2017年1月28日（土）

11:00～12:00 幹事打合会 (502教室)

12:10～13:00 支部参与会 (404教室)

13:10～15:10 特別講演「農芸化学の歩みとこれから」 (604教室)

「マイナーな研究から：大腸菌のプログラム死と長期定常期」

山田 守（山口大院・創科）

「農芸化学の中の農薬化学」

尾添嘉久（島根大・生資科）

「アミノ酸代謝関連酵素とペルオキシダーゼの機能解析」

澤 嘉弘（島根大・生資科）

15:20～17:52 一般講演・トピックス賞講演

(501, 503, 601, 603, 701, 702教室)

トピックス賞講演

「オミクス解析を利用した微細藻類ユーグレナのパラミロン合成・分解関連酵素  
遺伝子の探索」

田中優史（島根大・生資科，JST/CREST）

「代謝改変した大腸菌での“非天然化合物”1,3-ブタンジオールの生産」

片岡尚也（山口大院・創科）

18:00～20:00 懇親会

(第2食堂ニコラ2階)

## 一般講演・トピックス賞講演 会場一覧表

会場		講演番号	分類
A	501	A-1 ~ A-12	酵素・タンパク質
B	503	B-1 ~ B-11	有機・天然物, 動物, 環境・新技術
C	601	T-1 トピックス賞講演 C-1 ~ C-11	植物
D	603	D-1 ~ D-12	食品
E	701	E-1 ~ E-12	植物, 微生物
F	702	T-2 トピックス賞講演 F-1 ~ F-11	微生物

※ トピックス賞講演では、日本農芸化学会2016年度大会（札幌）ポスター発表トピックス賞の内容を講演していただきます。C会場とF会場では、トピックス賞講演に続いて一般講演を行います。

## 一般講演 座長一覧表

会場	講演番号	座長
A	A-1 ~ A-4	櫻庭春彦 (香川大・農)
	A-5 ~ A-8	前田 恵 (岡山大院・環境生命)
	A-9 ~ A-12	根本理子 (岡山大院・環境生命)
B	B-1 ~ B-4	古田賢次郎 (島根大・生資科)
	B-5 ~ B-7	田中 保 (徳島大・薬)
	B-8 ~ B-9	清水英寿 (島根大・生資科)
	B-10 ~ B-11	芦田裕之 (島根大・総科研セ)
C	T-1	明石欣也 (鳥取大・農)
	C-1 ~ C-3	明石欣也 (鳥取大・農)
	C-4 ~ C-7	宗正晋太郎 (岡山大院・環境生命)
	C-8 ~ C-11	松井健二 (山口大院・創科)
D	D-1 ~ D-3	中村宜督 (岡山大院・環境生命)
	D-4 ~ D-8	地阪光生 (島根大・生資科)
	D-9 ~ D-12	石丸隆行 (宇部フ口短大・食物栄養)
E	E-1 ~ E-4	藪田行哲 (鳥取大・農)
	E-5 ~ E-8	松尾安浩 (島根大・生資科)
	E-9 ~ E-12	田中直孝 (香川大・農)
F	T-2	金尾忠芳 (岡山大院・環境生命)
	F-1 ~ F-3	高坂智之 (山口大院・創科)
	F-4 ~ F-7	片岡尚也 (山口大院・創科)
	F-8 ~ F-11	鈴木宏和 (鳥取大院・工)

注意)

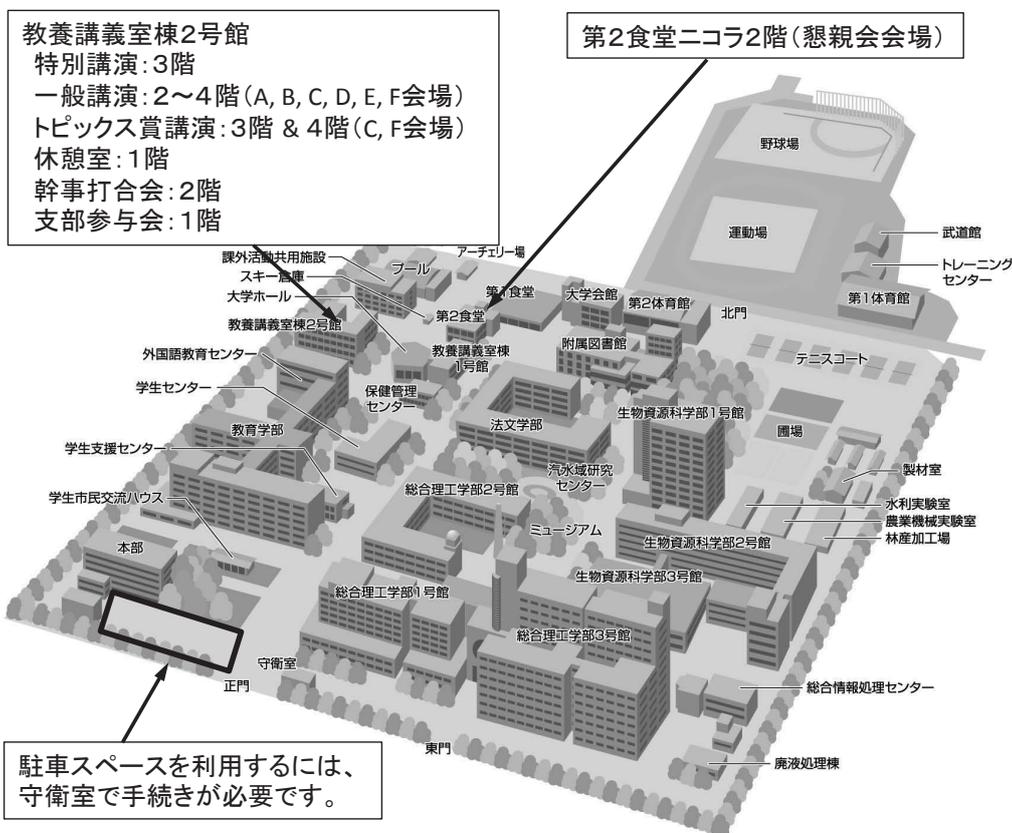
1. パソコンを用いた口頭発表にて行います。操作は各自でお願いします。
2. 一般講演は発表 9分, 質疑応答 2分, パソコン切替 1分, 時間厳守でお願いします。

# 支部講演会会場案内

## 島根大学松江キャンパス

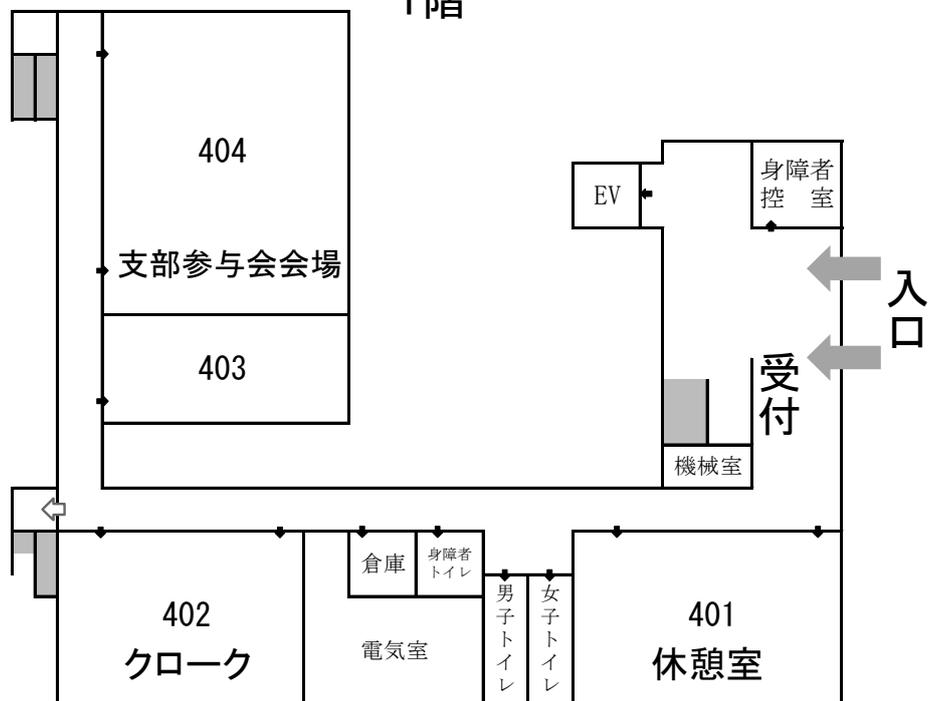
(〒690-8504 島根県松江市西川津町1060)

受付	1階 玄関ホール
特別講演会場	3階 604教室
一般講演 A会場	2階 501教室
B会場	2階 503教室
C会場 (トピックス賞講演)	3階 601教室
D会場	3階 603教室
E会場	4階 701教室
F会場 (トピックス賞講演)	4階 702教室
幹事打合会場	2階 502教室
支部参与会場	1階 404教室
休憩室	1階 401教室
クローク	1階 402教室

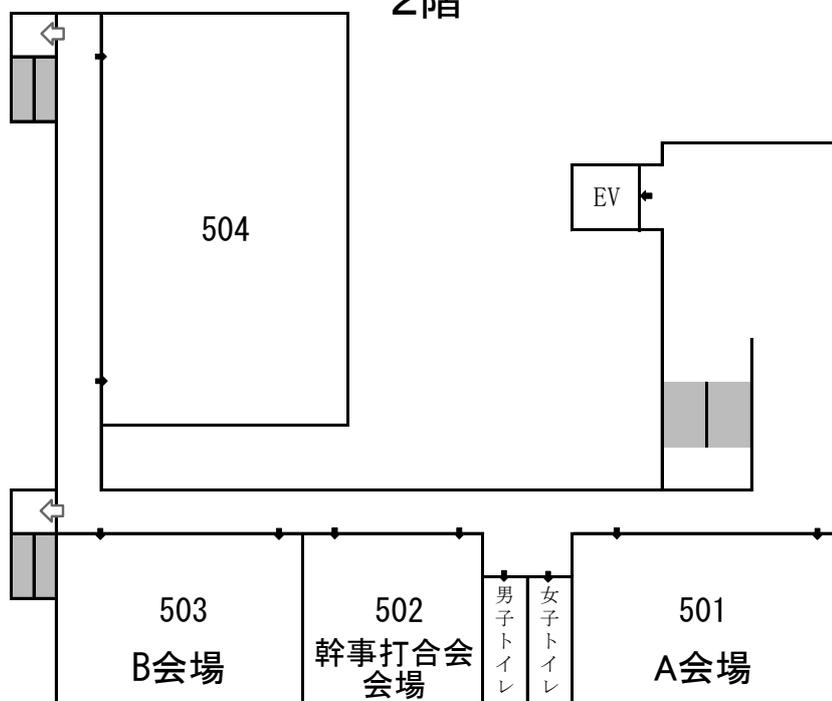


# 教養講義室棟2号館

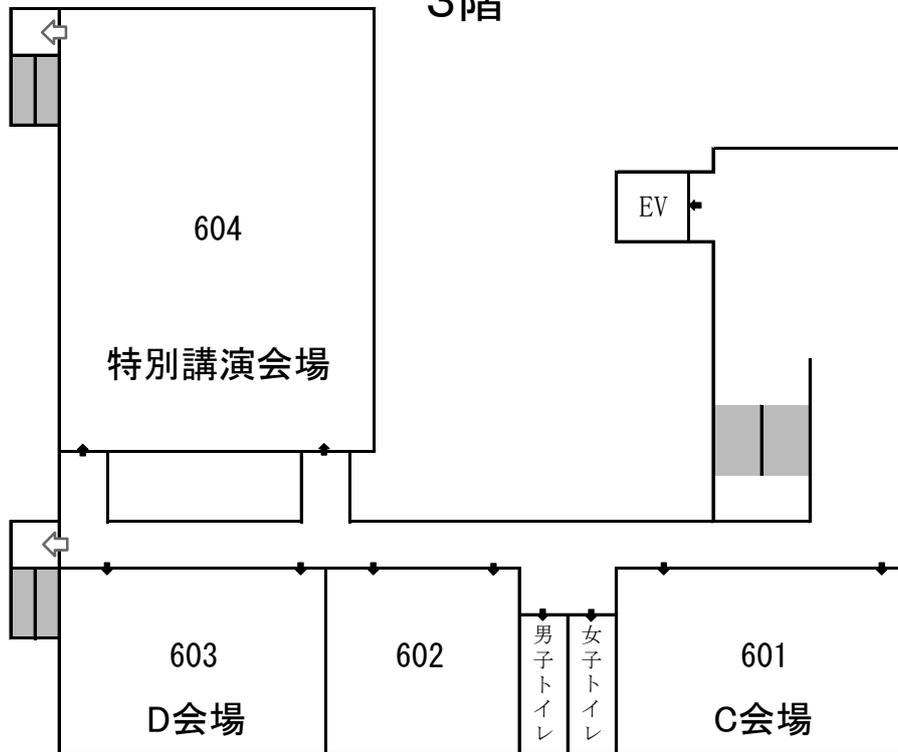
## 1階



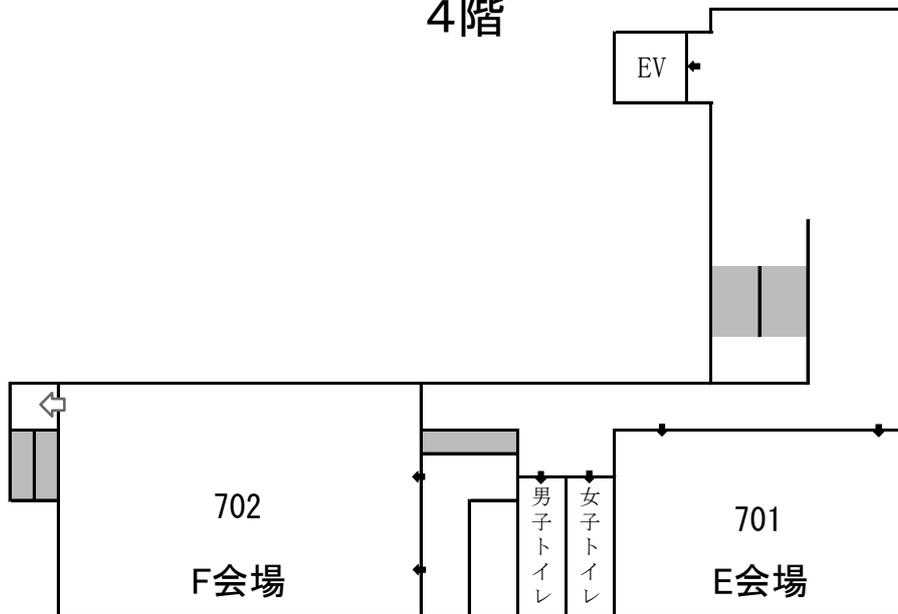
## 2階



3階



4階



## 島根大学松江キャンパスへの交通案内

JR松江駅からはバスをご利用下さい。いずれも島根大学前下車（210円）。

松江市営バス

- ・島根大学・川津行（約25分）
- ・北循環線内回り（約14分）

一畑バス

- ・美保関ターミナル行（約25分）
- ・マリゲートしまね行（約25分）

※「北循環線内回り」のみ1乗り場、他は2乗り場から乗車。



島根大学前バス停  
↓ 徒歩5分  
教養講義室棟2号館

松江キャンパスでは、  
喫煙ハウスでのみ喫煙が可能です。

講 演 会

---

プ ロ グ ラ ム



# 日本農芸化学会中四国支部第47回講演会（例会）

## プログラム

会 場：島根大学松江キャンパス教養講義室棟2号館

開催日：2017年1月28日（土）

11:00～12:00 幹事打合せ (502教室)

12:10～13:00 支部参与会 (404教室)

13:10～15:10 特別講演「農芸化学の歩みとこれから」 (604教室)

「マイナーな研究から：大腸菌のプログラム死と長期定常期」

山田 守（山口大院・創科）

座長 川向 誠（島根大・生資科）

「農芸化学の中の農薬化学」

尾添嘉久（島根大・生資科）

座長 池田 泉（島根大・生資科）

「アミノ酸代謝関連酵素とペルオキシダーゼの機能解析」

澤 嘉弘（島根大・生資科）

座長 石川孝博（島根大・生資科）

15:20～17:52 一般講演・トピックス賞講演

(501, 503, 601, 603, 701, 702教室)

18:00～20:00 懇親会

(第2食堂ニコラ2階)

## 一般講演・トピックス賞講演プログラム

### A会場 (501 教室)「酵素・タンパク質」

- A-1 15:20 小胞体品質管理に関わる  $\alpha$ -マンノシダーゼ二重欠損体の遊離糖鎖構造解析  
前田 恵, ○古田佳織<sup>1</sup>, 木村吉伸  
(岡山大院・環境生命, <sup>1</sup>岡山大・農)
- A-2 15:32 小胞体中には遊離 N-グリカンが存在する  
○勝部 諒, 前田 恵, 木村吉伸  
(岡山大院・環境生命)
- A-3 15:44 各種アルキル化尿素によるシトクロム *c* の変性  
○小林伸弥, 藤井創太郎, 若井 暁<sup>1</sup>, 松林伸幸<sup>2</sup>, 三本木至宏  
(広島大院・生物圏, <sup>1</sup>神戸大・自然, <sup>2</sup>阪大・基礎工)
- A-4 15:56 海洋性硫黄酸化細菌 *Acidithiobacillus thiooxidans* SH 株由来テトラチオン酸ハイドロラーゼに関する研究  
○大西萌映, 上村一雄<sup>1</sup>, 金尾忠芳<sup>1</sup>  
(岡山大・農, <sup>1</sup>岡山大院・環境生命)
- A-5 16:08 ジベンゾチオフエンモノオキシゲナーゼ (TdsC) の基質特異性の改変  
○緒方裕哉, 浜本春香, 八木寿梓<sup>1</sup>, 鈴木宏和, 日野智也, 永野真吾, 大城 隆  
(鳥取大院・工, <sup>1</sup>鳥取大・工・GSC)
- A-6 16:20 超好熱アーキア *Pyrobaculum calidifontis* 由来グリセロール 1-リン酸デヒドロゲナーゼが示す新規な補酵素結合様式  
○林 順司, 山本香季, 米田一成<sup>1</sup>, 大島敏久<sup>2</sup>, 櫻庭春彦  
(香川大・農, <sup>1</sup>東海大・農, <sup>2</sup>阪工大・工)
- A-7 16:32 *Rhodococcus* 属由来低基質特異性 L-アミノ酸オキシダーゼの性質検討及び応用  
○村上佳穂, 伊藤菜奈子<sup>1</sup>, 今田勝巳<sup>1</sup>, 根本理子, 田村 隆, 稲垣賢二  
(岡山大院・環境生命, <sup>1</sup>阪大院・理)

- A-8 16:44 海洋性細菌 *Marinomonas mediterranea* 由来キノン含有新規グリシンオキシダーゼの基質特異性と分子構造  
○溝端佐津紀, 根本理子, 田村 隆, 稲垣賢二  
(岡山大院・環境生命)
- A-9 16:56 新規ヒノキ花粉アレルゲン Cha o3 の糖鎖構造解析  
前田 恵, ○田邊千夏<sup>1</sup>, 長田年弘<sup>2</sup>, 佐々木英治<sup>2</sup>, 岡野光博<sup>3</sup>, 木村吉伸  
(岡山大院・環境生命, <sup>1</sup>岡山大・農, <sup>2</sup>大鵬薬品, <sup>3</sup>岡山大院・医歯薬)
- A-10 17:08 酸性 PNGase 過剰発現トマトの果実成熟に関わる遺伝子の発現解析  
○藤川真奈, 前田 恵, 松丸千紘, 中野龍平, 梶浦裕之<sup>1</sup>, 三崎 亮<sup>1</sup>, 藤山和仁<sup>1</sup>, 木村吉伸  
(岡山大院・環境生命, <sup>1</sup>阪大・国際交流セ)
- A-11 17:20 昆虫細胞を用いたトマト  $\alpha$ 1,3/4-フコシダーゼ II (Fuc'ase SI2) の発現系構築  
前田 恵, ○辻森祐太<sup>1</sup>, Rahman Md. Ziaur, 木村吉伸  
(岡山大院・環境生命, <sup>1</sup>岡山大・農)
- A-12 17:32 酸性ペプチド: N-グリカナーゼ遺伝子ノックアウト植物に存在する遊離 N-グリカン構造解析  
○上村亮太, 前田 恵, 秋山 剛, 三崎 亮<sup>1</sup>, 藤山和仁<sup>1</sup>, 木村吉伸  
(岡山大院・環境生命, <sup>1</sup>阪大・国際交流セ)

B会場 (503 教室) 「有機・天然物」, 「動物」, 「環境・新技術」

- B-1 15:20 *Acanthopanax senticosus* から単離された PTP-1B 阻害活性物質の合成  
○大西良弥, 野下俊朗, 濱田義和<sup>1</sup>, 齊藤安貴子<sup>1</sup>  
(県広大・生命環境, <sup>1</sup>大阪電通大院・工)
- B-2 15:32 グルタミン酸作動性塩素イオンチャネルに作用するイベルメクチンの光反応性安息香酸誘導体の合成検討  
濱川未来, ○松尾美菜, 岡田州平, 池田 泉  
(島根大・生資科)
- B-3 15:44 高知県産ミソハギ (*Lythrum anceps*) の  $\alpha$ -glucosidase 阻害活性の解明  
○田中結理, 森本ゆかり, 柏木丈拵, 金 哲史, 島村智子, 受田浩之<sup>1</sup>  
(高知大・農, <sup>1</sup>高知大・地域協働)
- B-4 15:56 休眠性の異なるジャコウアゲハの蛹及び成虫における表現形質の比較  
平野翔吾, 松山真未子, 清永晋平, 北沢千里<sup>1</sup>, ○山中 明<sup>2</sup>  
(山口大・理, <sup>1</sup>山口大・教育, <sup>2</sup>山口大院・創科)
- B-5 16:08 Comparison of pro-adipogenic effects between prostaglandin (PG) D<sub>2</sub> and its stable, isosteric analogue, 11-deoxy-11-methylene-PGD<sub>2</sub>  
○Pinky K. Syeda, M. Shahidur Rahman, Michael N. N. Nartey, M. Mazharul I. Chowdhury, Kohji Nishimura<sup>1</sup>, Hidehisa Shimizu, Mitsuo Jisaka, Fumiaki Shono<sup>2</sup>, Kazushige Yokota  
(Dept. Life Sci. Biotechnol., and <sup>1</sup>Center Int. Res. Sci., Shimane Univ.; <sup>2</sup>Dept. Clin. Pharm., Tokushima Bunri Univ.)
- B-6 16:20 Exogenous arachidonic acid up-regulates adipogenesis program of cultured preadipocytes during the differentiation phase without a cAMP-elevating agent  
○Michael N. N. Nartey, Pinky K. Syeda, M. Shahidur Rahman, M. Mazharul I. Chowdhury, Kohji Nishimura<sup>1</sup>, Hidehisa Shimizu, Mitsuo Jisaka, Fumiaki Shono<sup>2</sup>, Kazushige Yokota  
(Dept. Life Sci. Biotechnol., and <sup>1</sup>Center Int. Res. Sci., Shimane Univ.; <sup>2</sup>Dept. Clin. Pharm., Tokushima Bunri Univ.)

- B-7 16:32 多価糖鎖結合ポリマーが Th1, Th2 免疫応答に及ぼす免疫活性の解析  
○板野紗月, 前田 恵, 木村吉伸  
(岡山大院・環境生命)
- B-8 16:44 BLM 阻害剤および微小管阻害剤共存下での抗癌作用の解析  
○横尾悠希, 上野 勝  
(広島大院・先端物質)
- B-9 16:56 Ameliorative effect of phosphatidic acid and lysophosphatidic acid in herbs against NSAIDs-induced stomach ulcer  
○Sheuli Afroz, MD. Motiur Rahman, Kentaro Kogure, Shiro Watanabe<sup>1</sup>, Kimio Takeda<sup>2</sup>, Tamotsu Tanaka  
(Fac. Pharm. Tokushima Univ., <sup>1</sup>Toyama Univ., <sup>2</sup>Smile Holdings Co. Ltd.)
- B-10 17:08 立体規則性ポリ  $\gamma$  グルタミン酸イオンコンプレックス (PGAIC) の微細構造分析と抗菌性能評価  
○東内遥菜, 白米優一, 芦内 誠  
(高知大・農)
- B-11 17:20 先端機能バイオ新素材“ホモキラルポリ  $\gamma$  グルタミン酸” : レアメタル協同吸着能の発見とその制御  
○河本友輝, 白米優一, 芦内 誠  
(高知大・農)

C会場 (601 教室)「植物」(トピックス賞講演)

- T-1 15:20 トピックス賞講演  
オミクス解析を利用した微細藻類ユーグレナのパラミロン合成・分解関連酵素遺伝子の探索  
田中優史 (島根大・生資科, JST/CREST)
- C-1 15:40 パッチクランプ法によるシロイヌナズナ葉緑体膜イオンチャネル活性の直接測定  
○宗正晋太郎, 中村宜督, 村田芳行  
(岡山大院・環境生命)
- C-2 15:52 Exogenous proline enhances the sensitivity of Tobacco BY-2 cells to arsenate  
○Mst Nur-E-Nazmun Nahar, Anna Yonezawa, Md Yeasin Prodhon, Toshiyuki Nakamura, Yoshimasa Nakamura, Shintaro Munemasa, Yoshiyuki Murata  
(Grad. Sch. Environ. Life Sci., Okayama Univ.)
- C-3 16:04 傷害によるオキシリピンバーストへのカルシウムによるリポキシゲナーゼ活性化の関与  
○望月智史, 肥塚崇男, 松井健二  
(山口大院・創科)
- C-4 16:16 植物組織破碎に伴うオキシフトジエン酸生成には酸化修飾ガラクト脂質リパーゼが必須である  
○荒井紀梨子, 肥塚崇男<sup>1</sup>, 松井健二<sup>1</sup>  
(山口大院・医(農), <sup>1</sup>山口大院・創科)
- C-5 16:28 サンショウ (*Zanthoxylum piperitum*) におけるモノテルペン合成酵素遺伝子のクローニングとその発現酵素の特性解析  
○藤田芳勸, 飯島陽子<sup>1</sup>, 相田光宏<sup>2</sup>, 鈴木秀幸<sup>3</sup>, 松井健二<sup>4</sup>, 肥塚崇男<sup>4</sup>  
(山口大院・農, <sup>1</sup>神奈川工大・応用バイオ, <sup>2</sup>奈良先大・バイオサイエンス, <sup>3</sup>かずさDNA研・バイオ研究開発, <sup>4</sup>山口大院・創科)
- C-6 16:40 イネ科植物におけるジャスモン酸処理によるフェニルアミドの誘導  
○森本紀子, 上野琴巳<sup>1</sup>, 寺石政義<sup>2</sup>, 奥本 裕<sup>2</sup>, 森 直樹<sup>2</sup>, 石原 亨<sup>1</sup>  
(鳥取大院・農, <sup>1</sup>鳥取大・農, <sup>2</sup>京大院・農)

- C-7 16:52 アフリカ・ボツワナにおける自生ジャトロファ種子の化学組成および遺伝的多様性の解析  
○上野山遼, 只野翔大, Gwafila Chiyapo<sup>1</sup>, 石本雄大<sup>2</sup>, 七里吉彦<sup>3</sup>, 甲斐政親<sup>4</sup>, 足立香織<sup>5</sup>, 藤本高明, 難波栄二<sup>5</sup>, Charles Mazereku<sup>1</sup>, 明石欣也  
(鳥取大院・農, <sup>1</sup>Dep. Agr. Res., Botswana, <sup>2</sup>JICA ボツワナオフィス, <sup>3</sup>森林総研・森林バイオ, <sup>4</sup>鳥取大・技術部, <sup>5</sup>鳥取大・生命機能)
- C-8 17:04 IAN family に属するシロイヌナズナ small G タンパク質 AIG1-4 の機能解析  
○松井亮太<sup>1</sup>, 久場 遥<sup>2</sup>, 秋山大宗<sup>3</sup>, 上野可南子<sup>2</sup>, 塩田真友<sup>3</sup>, 玉栄空輝<sup>2</sup>, 池田佳久<sup>4</sup>, 高坂智之<sup>1,5</sup>, 山田 守<sup>1,5</sup>  
(<sup>1</sup>山口大院・創科, <sup>2</sup>山口大院・医, <sup>3</sup>山口大・農, <sup>4</sup>チェコ パラツキー大・ハナ研究所, <sup>5</sup>山口大・微研セ)
- C-9 17:16 酸化的環境における植物タンパク質の蛍光バイオイメージング  
○岩瀬駿志, 吉田昇平<sup>1</sup>, 和田郁夫<sup>2</sup>, 森木公平, 清水英寿, 地阪光生, 横田一成, 中川 強<sup>1</sup>, 西村浩二<sup>1</sup>  
(島根大・生資科, <sup>1</sup>島根大・総科研セ, <sup>2</sup>福島医大・細胞科学)
- C-10 17:28 植物のストレス応答における H<sub>2</sub>O<sub>2</sub> 代謝のオルガネラクロストーク  
○三富 弦, 寺井佑介, 小川貴央, 澤 嘉弘, 石川孝博, 丸田隆典  
(島根大・生資科)
- C-11 17:40 シロイヌナズナのアスコルビン酸再生系の逆遺伝学的解析  
○寺井佑介, 小川貴央, 澤 嘉弘, 石川孝博, 丸田隆典  
(島根大・生資科)

## D会場（603 教室）「食品」

- D-1 15:20 タデアイ葉由来のフラボノール配糖体とそれらのアグリコンの抗炎症作用  
○中井翔太<sup>1,2</sup>, 木村英人<sup>2</sup>, 地阪光生<sup>1,3</sup>, 横田一成<sup>1,3</sup>  
(<sup>1</sup>鳥取大院・連農, <sup>2</sup>寿製菓(株), <sup>3</sup>島根大・生資科)
- D-2 15:32 腸管細胞におけるスカトールの作用メカニズムの解析  
○蔵田航一, 河原秀明, 清水英寿  
(島根大・生資科)
- D-3 15:44 大腸がん細胞増殖に対するミクロシスチン-LR の作用経路の同定  
○河原秀明, 蔵田航一, 清水英寿  
(島根大・生資科)
- D-4 15:56 Activation of phosphatidylinositol 3-kinase/Akt pathway plays a negative role in anti-proliferative effect of benzyl isothiocyanate  
○Xiaoyang Liu, Chiaki Takano, Shintaro Munemasa, Toshiyuki Nakamura, Yoshiyuki Murata, and Yoshimasa Nakamura  
(Grad. Sch. Environ. Life Sci., Okayama Univ.)
- D-5 16:08 ケルセチン配糖体代謝物のアルデヒドデヒドロゲナーゼ発現誘導作用  
○栗田歩樹, Liu Yujia, 中島清花, 中村俊之, 宗正晋太郎, 村田芳行, 中村宜督  
(岡山大院・環境生命)
- D-6 16:20 デキストラン硫酸及びホスビチンによる蛋白質加熱凝集抑制機構の解明  
○石丸隆行, 三宅 統, 松富直利  
(宇部フロ短大・食物栄養)
- D-7 16:32 オボアルブミンのアミロイド様繊維形成に対するデキストラン硫酸の影響  
○三宅 統, 石丸隆行  
(宇部フロ短大・食物栄養)
- D-8 16:44 清酒醸造における原料米無機成分に関する研究  
○平尾 凌, 奥田将生<sup>1</sup>, 上用みどり<sup>1</sup>, 福田 央<sup>1</sup>  
(広島大院・生物圏, <sup>1</sup>酒総研)

- D-9 16:56 ナルトビエイの粕漬けにおける砂糖添加効果  
○福田 翼, 祇園雄大, 辰野竜平, 古下 学  
(水大校・食品科学)
- D-10 17:08 酵素処理による軟化豚肉の加熱過程の粘弾性変化  
○梶原 翼, 川井清司, 羽倉義雄  
(広島大院・生物圏)
- D-11 17:20 蒸気吹き込み法による香辛料香気成分の食品中への無菌的導入  
○村上亮介, 川井清司, 村川秀樹<sup>1</sup>, 吉田充史<sup>1</sup>, 羽倉義雄  
(広島大院・生物圏, <sup>1</sup>オタフクソース (株))
- D-12 17:32 木村式自然栽培農地由来の清酒酵母にみられた t-PA 放出作用  
○高橋千里, 大杉忠則<sup>1</sup>  
(倉芸大院・機能物質, <sup>1</sup>倉芸大・生命)

## E会場（701 教室）「植物」「微生物」

- E-1 15:20 植物に見出されたグリコシルイノシトールホスホセラミド特異的ホスホリパーゼ D の性質と分布  
○辻 和樹, 藤原美奈, 伊藤 葵, 喜田孝史, 今井博之<sup>1</sup>, 小暮健太郎, 田中 保  
(徳島大・薬, <sup>1</sup>甲南大・理)
- E-2 15:32 *SHABONDAMAI* can regulate stomata cell cycle and growth in *Arabidopsis thaliana*  
○Amit Kumar Dutta<sup>1,2</sup>, Tsuyoshi Nakagawa<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>Int. Cen. Sci. Res. Shimane Univ., <sup>2</sup>UGSAS. Tottori Univ.)
- E-3 15:44 Dual Site Gateway Binary Vector (DSpGWB) を用いて植物細胞内で2遺伝子を同量発現させる  
○横山頌弥, 西村浩二<sup>1</sup>, 中川 強<sup>1</sup>  
(島根大・生資科, <sup>1</sup>島根大・総科研セ)
- E-4 15:56 Construction of new Gateway binary vector series of organelle localizing reporter  
○Sultana Mst Momtaz<sup>1,2</sup>, Amit Kumar Dutta<sup>1,2</sup>, Tsuyoshi Nakagawa<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>Int. Cen. Sci. Res. Shimane Univ., <sup>2</sup>UGSAS. Tottori Univ.)
- E-5 16:08 イミダゾールジペプチドの定量分析のための微生物酵素の探索  
○橋本佳怜, 村松久司<sup>1</sup>, 島村智子<sup>1</sup>, 永田信治<sup>1</sup>  
(高知大・土佐さきがけプログラム, <sup>1</sup>高知大・農)
- E-6 16:20 *spaCBA* 遺伝子群に着目した *Lactobacillus* 属細菌 (乳酸菌) の比較ゲノム解析  
○森田英利, 藤 英博<sup>1</sup>  
(岡山大院・環境生命, <sup>1</sup>九大・生体防御医学研)
- E-7 16:32 分裂酵母の分泌経路において機能する Gmp 複合体の機能解析  
○大山拓朗, 寺島知里, 児子隆英, 田淵光昭, 田中直孝  
(香川大・農)
- E-8 16:44 分泌経路で機能するレクチン様タンパク質 Emp43 の解析  
○神谷勇輝, 川口宗馬, 田淵光昭, 田中直孝  
(香川大・農)

- E-9 16:56 Identification of coenzyme Q produced in various natural yeasts  
○Jomkwan Jumpathong, Ikuhisa Nishida, Kohei Nishino, Yasuhiro Matsuo,  
Tomohiro Kaino, Makoto Kawamukai  
(Fac. Life Environ. Sci. Shimane Univ.)
- E-10 17:08 分裂酵母 *pot1 rad9* 二重変異株の Fudr 感受性機構の解明  
○南結香子, Hossain M. Shamim, 田中大樹, 上野 勝  
(広島大院・先端物質)
- E-11 17:20 分裂酵母プロテインキナーゼ A によるスピンドルチェックポイント Bub1 と Bub3  
の制御機構の解析  
○野路佳佑, 大宮早貴, 酒井智健, 山家雅之, 川向 誠, 松尾安浩  
(島根大・生資科)
- E-12 17:32 転写因子 Rst2 の高発現による細胞への影響  
○竹中航平, 川向 誠, 松尾安浩  
(島根大・生資科)

F会場（702教室）「微生物」（トピックス賞講演）

T-2 15:20 トピックス賞講演

代謝改変した大腸菌での“非天然化合物”1,3-ブタンジオールの生産  
片岡尚也（山口大院・創科）

F-1 15:40 耐熱性 *Gluconobacter* 属酢酸菌における膜結合型グリセロール脱水素酵素の過剰発現

○尾崎聖士朗<sup>1</sup>，鳥飼敬弘<sup>1</sup>，松谷峰之介<sup>2</sup>，片岡尚也<sup>1,2,3</sup>，薬師寿治<sup>1,2,3</sup>，  
松下一信<sup>1,2,3</sup>  
（<sup>1</sup>山口大・農，<sup>2</sup>山口大院・創科，<sup>3</sup>山口大・微研セ）

F-2 15:52 コリネ型細菌のグルタミン酸発酵におけるキノール酸化酵素の役割

○那須裕介<sup>1</sup>，片岡尚也<sup>1,2,3</sup>，薬師寿治<sup>1,2,3</sup>，和田大<sup>4</sup>，横田篤<sup>4</sup>，  
松下一信<sup>1,2,3</sup>  
（<sup>1</sup>山口大・農，<sup>2</sup>山口大院・創科，<sup>3</sup>山口大・微研セ，<sup>4</sup>北大院・農）

F-3 16:04 プラスミドキュアリングが好熱菌にもたらす有用効果

水野樹，八木寿梓<sup>1</sup>，大城隆，○鈴木宏和  
（鳥取大院・工，<sup>1</sup>鳥取大・工・GSC）

F-4 16:16 好熱菌 *Geobacillus kaustophilus* HTA426 における異種遺伝子発現に有用な新規プロモーターの探索

○水野樹，村田くるみ<sup>1</sup>，奥村友太<sup>1</sup>，八木寿梓<sup>2</sup>，大城隆，鈴木宏和  
（鳥取大院・工，<sup>1</sup>鳥取大・工，<sup>2</sup>鳥取大・工・GSC）

F-5 16:28 好熱菌転位因子の転位反応を誘発する因子は何か

○田摩実咲，竹谷達成<sup>1</sup>，八木寿梓<sup>2</sup>，大城隆，鈴木宏和  
（鳥取大院・工，<sup>1</sup>鳥取大・工，<sup>2</sup>鳥取大・工・GSC）

F-6 16:40 海藻分解性好熱菌 *Geobacillus thermodenitrificans* OS27 による海藻分解と遺伝子改変

○富永有里絵，藤井健太，八木寿梓<sup>1</sup>，大城隆，鈴木宏和  
（鳥取大院・工，<sup>1</sup>鳥取大・工・GSC）

- F-7 16:52 高温性プロピオン酸酸化細菌のコハク酸酸化に関与する酵素の機能的特徴  
○津島由佳<sup>1</sup>, 石口貴之<sup>2</sup>, 高坂智之<sup>1,3</sup>, 山田 守<sup>1,3</sup>  
(<sup>1</sup>山口大院・創科, <sup>2</sup>山口大院・農, <sup>3</sup>山口大・微研セ)
- F-8 17:04 中等度酸性鉱山廃水から分離した新規な鉄酸化細菌の性質  
○山本康次郎, 金尾忠芳, 赤堀文雄<sup>1</sup>, 高田 潤<sup>2</sup>, 上村一雄  
(岡山大院・環境生命, <sup>1</sup>卯根倉鉱業(株), <sup>2</sup>岡山大院・自然科学)
- F-9 17:16 チオ硫酸で生育した海洋性硫黄酸化細菌 *Acidithiobacillus thiooxidans* の末端酸化酵素の性質  
○吉野永里子, 金尾忠芳, 上村一雄  
(岡山大院・環境生命)
- F-10 17:28 放線菌の *rpoB* 遺伝子改変を目的としたマーカーレスゲノム改変技術  
○小川沙織, 中島佑里子, 根本理子, 稲垣賢二, 田村 隆  
(岡山大院・環境生命)
- F-11 17:40 Characterization of nanoemulsion prepared from self-emulsifying rifampicin and its antibacterial effect on *Staphylococcus aureus* and *Stap. epidermidis* isolated from acne  
○M. Mazharul I. Chowdhury, K. Begum<sup>1</sup>, A. Sarker<sup>2</sup>, I. Jahan. Shimu<sup>2</sup>, Reza-ul Jalil<sup>3</sup>  
(Dept. of Life Sci. and Biotechnol. Shimane Univ.; <sup>1</sup>Dept. of Pharmacy, ASA Univ.;  
<sup>2</sup>Dept. of Pharmacy, Primeasia Univ.; <sup>3</sup>Dept. of Pharmaceut. Technol., Univ. of Dhaka)